

令和6年10月8日

令和6年登米市議会定例会  
9月定期議会 議案

(その4)

登米市議会

議員 番



# 議 案 目 次

議案番号	議 案 名	頁
発議第3号	宮城県道路交通規則の見直しを求める意見書	5
	議員派遣の件	8
	常任委員会の調査報告	別冊



宮城県道路交通規則の見直しを求める意見書

上記の議案を、別紙のとおり会議規則（平成17年議会規則第2号）第14条第1項の規定により提出します。

令和6年 9月 10日

登米市議会議長 関 孝 様

提出者

登米市議会議員

伊藤 栄

賛成者

同

上

若淵 正宏

同

上

佐々木 幸一

同

上

氏名 莫人

同

上

鈴木 実

同

上

相澤 吉悦

同

上

浅田 琢哉

同

上

首藤 忠則

同

上

須藤 幸喜



(提案理由)

本県における自動車運転免許の更新手続きは、県内4カ所の免許センター及び遠隔地への配慮から気仙沼警察署、南三陸警察署で可能となっており、その根拠は、宮城県道路交通規則第8章第29条の「免許に係る申請等」である。

登米市民の約75%が自動車運転免許証を有し、その多くが古川免許センターや石巻免許センターで更新手続きを行っている。

しかし、運転免許センターでの諸手続きは即日交付の利点はあるものの、高齢化が進む登米地域では遠距離移動による交通事故のリスクや利便性向上の観点から、市内佐沼警察署、登米警察署においても免許事務の種類追加が必要と考える。

以上のことから、市内警察署で更新手続きが可能となるよう宮城県道路交通規則の見直しを求めるものである。

## 宮城県道路交通規則の見直しを求める意見書

国家資格である自動車運転免許証は、その有効期限内に更新を行わなければ免許証が失効となることから、関係の諸手続きが必要となります。

本県の更新手続きは、基本的に宮城県運転免許センター（仙台市）、宮城県警察石巻運転免許センター（東松島市）、宮城県警察古川運転免許センター（大崎市）、宮城県警察仙南運転免許センター（大河原町）及び遠隔地への配慮から気仙沼警察署、南三陸警察署にて可能となっており、その根拠は宮城県道路交通規則、第8章 第29条の「免許に係る申請等」であります。

1984年に宮城県免許センターが移転以降、現行制度が定着して40年が経過しました。現在、登米市民の約75%が自動車運転免許証を保有しており、更新の際には、市民の多くが古川運転免許センターや石巻運転免許センターで行っています。しかし、これら運転免許センターでの諸手続は、即日交付という利点はあるものの、高齢化が進む（高齢化率：約38%）登米地域では、遠距離移動による交通事故などのリスクが伴うことや市民の利便性向上の観点から、市内にある佐沼警察署、登米警察署における免許事務の種類追加が必要と考えます。

令和6年4月1日現在で全国には1,149の警察署が設置されていますが、うち半数を超える警察署において更新手続きが可能となっております。このような状況からも、本市の地域事情を考慮いただき、市内警察署において手続きが可能となるよう宮城県道路交通規則の見直しを求めるものです。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年 月 日

宮城県知事 村井 嘉浩 様

登米市議会議長 關 孝

## 議員派遣の件

令和6年10月8日

本議会は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第100条第13項及び会議規則（平成17年議会規則第2号）第170条の規定により、次のとおり議員を派遣するものとする。

### 記

#### 1 件名 登米市議会議員研修会

- (1) 派遣目的 登米市議会の活性化及び議会運営並びに政策立案等に関する専門的知識を習得するため議員研修会を開催する。
- (2) 派遣場所 登米市内
- (3) 派遣期間 令和6年10月9日（水）
- (4) 派遣議員 全議員

※なお、決定していない事項や変更がある場合の取扱いは、議長に一任する。